



大阪YWCA

7 2021

<http://osaka.ywca.or.jp>

YWCA (Young Women's Christian Association) は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

沖縄戦戦没者を 二度殺す計画に反対を!

うふざと伝道所牧師 島 しづ子



沖縄・普天間基地の代替に辺野古への移転が住民の声を無視して進められ、辺野古の埋め立てが始まって2年余り。今現地ではどのようなことが起こっているのでしょうか。

新基地の現在

辺野古・大浦湾・安和で新基地建設抗議船に乗っています。新基地は辺野古側の擁壁が3メートルの高さになりました。擁壁の中に埋められる土砂は本部町の山から運び出されています。土砂は安和棧橋や塩川から土砂運搬船に乗せられて大浦湾に運ばれています。市民が土砂を積んだトラックの前をゆつくり歩き、カヌーチームが土砂運搬船の出航を遅らせたりしています。昨年、沖縄防衛局は足りない土砂を南部戦跡から調達するという設計変更計画を出してきました。

遺骨の混じる土砂

5月15日、糸満市米須にある「魂魄の塔」で集会がありました。チラシには「沖縄戦戦没者の遺骨が含まれる土砂

を辺野古の埋め立てに使わせではいけません。」とあります。南部戦跡は1945年4月から6月まで沖縄戦によって追い詰められた住民や朝鮮半島から強制連行された兵士たち、日本兵、米兵が亡くなった場所です。ガマフヤー(遺骨収集団体)の具志堅隆松さんたちが遺骨収集をしている場所で、収集されていない遺骨がたくさんあります。具志堅さんはこの暴挙を止めようと、3月1日〜6日まで県民広場前でハンガーストライキをしました。具志堅さんは「新基地建設に遺骨の混じった土砂を使うなんてことは誰が考えても許されない」「戦没者を二度殺すことだ」と言い、この行動は大きなうねりを生み出しています。

南部沖縄戦

1945年6月、6歳だった幸清さんはお母さんときょうだい四人と摩文仁の自然壕にたどり着きました。その時、日本兵が銃を突き付けて、「小さい子供が泣くとア

メリカ兵に気付かれるから壕には入れない」と言ったそうです。お母さんは迷った末、二歳の弟と一歳の妹を壕から離れた場所に連れて行き、置き去りにしました。お母さんは歩ける弟が壕まで追って来たので、さらに遠くへ置いてきたとのことでした。その後、喜屋武さんたちは米軍に保護され助かったそうです。お母さんは1954年、39歳の時心臓まひで亡くなるまでよく泣いていたそうです。幸清さんは12年前に自分たちが逃げ込んだ摩文仁の壕を探しましたが、その壕を発見できなかったそうです。小さな弟さんや妹さんの遺骨は、探し出されるのを待っているのかもしれない。沖縄戦では亡くなった人も生き残った人も辛い思いをもって生きてきたことがわかります。

しま しづこ

2020年4月から沖縄南城市・うふざと伝道所に赴任。辺野古新基地建設反対抗議船乗組員。著書「あたたかいまなざし」「イエスのまなざし」「尊敬のまなざし」 燦葉出版社刊

5月15日(土)@大阪YWCA梅田本館&Zoom
オンライン学習会報告

パレスチナ人は苦しみ続ける

なぜ国連は解決できないのか

4月、東エルサレムのパレスチナ人への不当な立退き要求による事態は、死傷者が出るまでに悪化。5月、ガザ地区からのミサイル弾発射にイスラエルが空爆を開始。連日イスラエル・パレスチナの「衝突」が報道され、緊張が高まる時期の学習会開催となりました。

対し、パレスチナ人には石しか抵抗の術がないと語っていただきました。背景から現状まで、分かりやすいお話に認識を新たにしました。

イスラエルによるパレスチナ占領。「占領」とは短期間を想定した表現だが、イスラエルには返すつもりはないこと。国際人権法、人道法では占領側は非占領地の住民の安全を守る義務があるが、それがまったく果たされていない。

チナ自治区である西岸にすら逃げ出すことができない中、空爆にさらされている。イスラエルは世界第5位の武器輸出国、ガザ攻撃で「実証済み」の武器が安く売りに出されている現実。

講師の高橋宗瑠さんは、アムネスティでの活動を原点とし、国連人権高等弁務官事務所パレスチナ事務所副所長として7年間現地に勤務された経験を持ちます。報道のなかの「衝突」、「騒乱」といった言葉は事実の一部しか伝えず、あたかも力の均衡した二者が対立しているような理解を与えているが、イスラエルとパレスチナは決して対等な力関係にはなく、イギリスのGDPを超えるイスラエルに

衝撃を受けたのは、右傾化が進み、イスラエルの中から改革が難しいということ。イスラエル人にとってさえ、一部の偏った人たちによって暮らしにくくなっているようです。イスラエル・パレスチナで起こっていることを改めて正しく知らねばならないと思います。

「植民地化」、「アパルトヘイト」にあたること。人種によって適用される法律や受けられる公共サービスが違う現状はアパルトヘイトそのもの。右傾化、先鋭化した入植者がヘイトクライムを引き起こしている。

パレスチナYWCAはこのような中でも外に向かって発信しようと動いています。その声に耳を傾けつつ、私たちにできることをしていきたいと思っています。

ガザは「天井の無い監獄」と言われるが、住民はパレス

(公員 宮崎 祐)



パレスチナ・オリーブ石けん (販売中)



大阪YWCAパレスチナコーナー

大阪YWCAはパレスチナを応援しています



人々の暮らしにふれる旅日記 宮崎 祐 著 (販売中)



ぶどうの木
十七文字の世界

俳句を趣味にしている友に刺激され、十年前から俳句講座に参加しています。その友からの情報で東京の正岡子規の住居「子規庵」を訪れる機会がありました。山手線鶯谷駅から10分程の住宅街にあり、二間続きの和室に縁側、軒には糸瓜(へちま)の花が咲いていました。子規はここで闘病生活を送りながら訪れる文人たちと句会を開き活動を続けていたのです。

私は庵の中で庭の花など眺め、しばらく過ごし、清(すが)すがしい感動を抱いて帰りました。

私の句作りは十年過ぎても四苦八苦しています。これからも季節の移ろいや身の回りの小さいことにも感動する心を大切にしたいものです。俳句が日々の彩りになればと思うこのごろです。

去りがたく 糸瓜(へちま) 咲く庭 また巡り

(俳句講座受講生)

帆足 文子

4/17
(土)

世界YWCA日集会

#WYD2021



WORLD YWCA DAY 2021
A CELEBRATION OF #YWCALEADERS



4月17日(土)午後2時から4時半、2021年度世界YWCA日集会のひとつを四市Y共同で持ちました。オンラインでの開催でしたので、四市(名古屋・京都・神戸・大阪)それぞれの場所から、全体で36名、大阪からは6名が参加しました。

初めに、各YWCAおよび参加者の紹介をパワーポイントあるいは口頭で行いました。次に、集会のメインであるイースターメッセージとして、日本基督教団経堂緑岡教会牧師の増田琴さんより、「キリスト教がどのようにYWCAの活動の基盤になっているか」についてお話しいただきました。そして、いくつかのグループに分かれてお話を受けて考えたこと・感じたことについて意見交換し、最後は、各グループで出た意見を発表したり、増田牧師への質疑応答も交えて全体で話し合いをしました。

例年なら、大阪YWCA会員だけの集会であったところ、ここ4年続けてきた四市Y共同での様々な会合のお陰で、4つの地域YWCAメンバーが共に、YWCAの大切な「C」の部分キリスト教基盤に立ち、様々な活動を行っていることを再確認することができました。コロナウイルスの影響で活動はいろいろと制限を余儀なくされていますが、離れた四市Yの仲間が難なく一堂に会して同じ時を過ごせたのは、オンラインならではの事、こういう時だからこそ少ないプラスの面だと解釈したいと思います。

日本YWCAの地域YWCA活動をサポートするL.A助成金を得て、4年間続けて来た四市Y交流会発展版は、昨年度末をもって終了しましたが、今回の世界YWCA集会のように、引き続き共に何かを企画・実施する予定です。今年度中にも、また何かあるかも知れません。近くに遠くに仲間がいる幸せを感じられるイベントを、どうぞ楽しみにしていてください。次はあなたも参加者ですよ。

(会員 津戸真弓)



ママズカフェ



子育て中のお母さん達が集まり、様々な悩みを打ち明けて、解決方法を学びたい。という思いから始まったママズカフェも5年が経ちました。アドラー心理学をもとにした子育ての悩みの解決法を一緒に考えて教えてくださる松永茅光先生の言葉は、暗闇の中に灯る一筋の明かりのようです。

習い事の送迎時になかなか準備をせず遅れても平気な子供にイライラする母。遅れて困るのは子供だから母が気を揉んで先回りせず、出発時間になったら車のエンジンをかけて待つていれば良い。そんなこと、やったことがないけれど、子供を信じて待ちました。それ以降、時間

子育て中のお母さん達が集まり、様々な悩みを打ち明けて、解決方法を学びたい。という思いから始まったママズカフェも5年が経ちました。アドラー心理学をもとにした子育ての悩みの解決法を一緒に考えて教えてくださる松永茅光先生の言葉は、暗闇の中に灯る一筋の明かりのようです。

習い事の送迎時になかなか準備をせず遅れても平気な子供にイライラする母。遅れて困るのは子供だから母が気を揉んで先回りせず、出発時間になったら車のエンジンをかけて待つていれば良い。そんなこと、やったことがないけれど、子供を信じて待ちました。それ以降、時間

に間に合うように出発し、母のイライラもなくなりました。一人で出かけられる年齢になった子供は、自分で準備をし、時計を見て自転車できつと出発するようになりました。

子供は親の所有物ではないことは分かっていますが、失敗をさせたくない、という気持ちからつい子供にあれこれと口を出してしまい、空回りしてしまうことも。ママズカフェでは、参加者がそんな自分を反省し親子ともに穏やかな気持ちで進んでいけるように学んでいます。

※ママズカフェは現在、感染拡大防止のためオンラインで行っています。

(会員 黒須 史江)

わたしのイチオシ! シカゴの日本文化会館



一時滞在させていただいているシカゴの日本文化会館。合気道や居合道の道場、お茶室、書道や生花の教室があります。異国の地で徐々に座る量は心が落ち着きます。居住まいをただし、緑茶を飲んでほっと一息。日本では正座なんてほとんどしなかったのに。

(会員 栗田 明日香)

聖書の言葉

「生涯の日を正しく教えるように教えてください。知恵ある心を得ることができまますように。」

詩編90篇12節



大阪女学院
中学校・高等学校
<http://www.osaka-jogakuin.ed.jp/>
大学・大学院・短期大学
<http://www.wilmina.ac.jp/>

創立1884年 愛と奉仕の精神で 社会に貢献する女性を育てます

2021年度
加盟YWCA中央委員会

全国の仲間とのつながりを実感



5月22日(土)、前年に引き続きオンラインで加盟YWCA中央委員会が開催された。年に一度、日本全国の地域YWCAの会長及び総幹事、全国の職員代表である代表幹事、日本YWCA運営委員、及び職員が一堂に会する。今年は50人がオンラインで参加した。

2020年度の各種報告、2021年度事業計画、予算の採決があった。理事会からは、①人材養成部会②平和のためのYWCA研究室の新設が報告された。これは女性と

「スペース」に基づき、運営委員会の下に次の5つの委員会を設置した。

- ① 人権・ジェンダー委員会
- ② 平和・核委員会
- ③ 地域連携委員会
- ④ 中高YWCA委員会
- ⑤ ネットワーク強化委員会

少女を取り巻く諸課題に、若い女性を主体としながらも多世代協働で取り組んでいくこと、それが変化をもたらすことを確信し、今一度YWCAは何のための運動体なのか、YWCAの視点で常に問い続ける「研究所」的な作業が必要だと考えたからだ。

第33総会期のビジョン「女性リーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切に

する社会」・ミッション「若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めます。」・パリュー「キリスト教基盤」「平和環境」「人権」「セー

少女を取り巻く諸課題に、若い女性を主体としながらも多世代協働で取り組んでいくこと、それが変化をもたらすことを確信し、今一度YWCAは何のための運動体なのか、YWCAの視点で常に問い続ける「研究所」的な作業が必要だと考えたからだ。

第33総会期のビジョン「女性リーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切に

する社会」・ミッション「若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めます。」・パリュー「キリスト教基盤」「平和環境」「人権」「セー

Rise Up! School Visits
2021年度
ユースメンバー募集中!

【活動期間】

今～2022年3月末

【活動内容】

- ① 包括的な性教育プログラムの立案
- ② プロジェクトメンバーのための学習会の企画・運営
- ③ 中高生等の10代の方への性教育プログラムの実施

※活動内容は年度ごとに変わります。活動計画はユースメンバーが中心となって立てていきます。

➡申込み・問合せ先:大阪YWCA (info@osaka.ywca.or.jp)

RISE UP



大阪YWCA専門学校
オンライン日本語夏期集中コース

期間:2021年7月19日(月)～8月6日(金)
時間:月曜日～金曜日 10:00～11:30 (日本時間)
受講料:40,000円(税込み)
申込み・問い合わせ先:大阪YWCA専門学校
(college@osaka.ywca.or.jp)

- 【協力ありがとうございます】
[21/4/1～21/5/31]敬称略順不同
- 賛助費
西田 香利 松下 宣代 向井 恭子
松永 芽光 小池りつ子 船越あゆみ
大野 弘美 ジャクティアーニ富士子
北尾 敦子 有井由紀子 関根 久子
伊藤 景子 波田 則子 南 憲明
川上 光子 伊藤美都子
- 寄付
その他
川崎 道子 仲山由紀子 津戸 真弓
白井 邦子 秋山 佳子 川崎 仁子

- 募金
2口 29,260円
中山 光世 中山 羊奈 山下つねよ
栗津 純子 笹部 昌子 川崎 道子
古河 順子 斎藤 知子 乾 恵美子
藤岡美智子 帆足 文子 吉本沙矢香
原 紀子 中島理依子 永井 淑子
阪本 和子 田口 美智 金 香百合
飯田 雅子 深見 和子 村川 京子
藤本智恵子 貴島 照代 谷佐 代子
藤林 昭子 真野 治代 穴戸 百子
稲田 千代 川崎 明恵 三浦 順子
末吉佳世子 内坂 建 葛良 清子
山地和家子



未来へ— 安心を創る

FUJIKI 藤木工務店

大阪本店 〒541-0051 大阪市中央区備後町1-7-10
ニッセイ備後町ビル1階
TEL06-4964-8700